資料2－2

第5次伊賀市地域福祉計画　進捗管理について

(1)市民一人ひとりの実践(自助)

【案1】 地域福祉ネットワーク会議の開催数

「地域福祉ネットワーク会議」は、住民が主体的に地域の課題を話し合い、解決策を探るための協議の場として、全地域に設置されています。地域福祉コーディネーターが地域の実態に応じた活動支援を行っています。

【案2】 アンケートの実施

第5次計画策定の際に実施した市民アンケートの「地域のつながり」や「地域活動」と同様の項目でアンケート調査を実施し、現状を確認する。

（地域のつながり）

・近所の人とどのようなつきあいをしているか
・手助けがしてほしいこと、手助けできること
・地域の助け合いが必要だと思うか
・住んでいる地域で取り組むべきことは何か
・現在住んでいる地域に住み続けたいか

（地域活動）

・自治会等の地域活動や地域の行事に参加しているか
・ボランティア活動に参加したことがあるか